



都道府県市区町村番号

調査単位区符

一連世帯番号

調査票番号

# 全国家計構造調査



政府統計

## 年収・貯蓄等調査票

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

(記入のしかた)

- 数字で記入する欄は、**□**の枠内に数字を1文字ずつ記入してください。
- 記入には**黒の鉛筆**又は**シャープペンシル**を使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
- の欄は記入しないでください。

○の記入例



数字の記入例



### I 年間収入について

あなたの世帯の過去1年間(2023年11月から2024年10月まで)の収入(税込み)はだいたいどれくらいになりますか。

- 収入のある各世帯員について収入の種類ごとに金額を記入してください。
- 世帯主は、名目上の世帯主ではなく、一緒に住んでいて、かつ「**家計上の主たる収入を得ている人**」としてください。
- 「**家計上の主たる収入を得ている人**」が3か月以上不在の場合は、世帯員の中から代表者を選び、世帯主としてください。
- 他の世帯員は、③、④のそれぞれ該当する世帯員の合計を記入してください。
- だれの分かはっきりしないものは、世帯主の分に含めて記入してください。
- 退職金、土地・家屋、株式などの財産売却によって得た収入及び相続した預貯金など一時的な収入は除いてください。

収入の種類	①世帯主	②世帯主の配偶者	他の世帯員 (①世帯主及び②世帯主の配偶者以外)	
			③65歳未満	④65歳以上
(1)勤め先からの年間収入 (単身赴任、出稼などで不在の家族からの収入は、Ⅱに記入してください。) ※1	--- (億) 千 百 十 一 万円	--- 千 百 十 一 万円	--- 千 百 十 一 万円	--- 千 百 十 一 万円
(2)農林漁業収入 ※2	--- 万円	--- 万円	--- 万円	--- 万円
(3)農林漁業以外の事業収入 ※2	--- 万円	--- 万円	--- 万円	--- 万円
(4)内職などの年間収入 ※2	--- 万円	--- 万円	--- 万円	--- 万円
(5)家賃・地代の年間収入 ※2	--- 万円	--- 万円	--- 万円	--- 万円
(6)公的年金・恩給	--- 万円	--- 万円	--- 万円	--- 万円
(7)社会保障給付金(公的年金・恩給以外) (雇用保険からの給付金、児童手当、生活保護など)	--- 万円	--- 万円	--- 万円	--- 万円
(8)企業年金受取金	--- 万円	--- 万円	--- 万円	--- 万円
(9)個人年金受取金	--- 万円	--- 万円	--- 万円	--- 万円
(10)利子・配当金	--- 万円	--- 万円	--- 万円	--- 万円
(11)その他の年間収入 (名称を具体的に記入してください。)	--- 万円	--- 万円	--- 万円	--- 万円
(12)現物消費の年間見積額 (自家産物・自分の店の商品)	--- 万円			

(記入上の注意点)

- ※1 毎月支給される本給、扶養手当、役付手当のほか、超過勤務手当、出来高歩合金、賞与・その他の臨時収入などを含めた勤め先からの収入総額を記入してください。事業経営のかたわら勤めている人の場合、その勤め先からの収入もここに記入してください。
- ※2 売上高から、仕入高、材料費、人件費、事業税、固定資産税などの経営上の諸経費を差し引いた純益を記入してください。

### Ⅱ 仕送り金について

あなたの世帯が過去1年間(2023年11月から2024年10月まで)に親族などから仕送りしてもらった額、親族などに仕送りをした額はだいたいどれくらいになりますか。  
※単身赴任の家族などから仕送りをしてもらった額も(1)に記入してください。

(1)親族などから仕送りをしてもらった額

(2)親族などに仕送りをした額

千 百 十 一 万円

千 百 十 一 万円

わからないことがあった場合のみ 問合せに利用いたします。

電話番号

— —

この調査票は機械にかかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください

### Ⅲ 企業年金掛金・固定資産税などについて

あなたの世帯が過去1年間（2023年11月から2024年10月まで）に支払った年金掛金や税金のうち、以下の合計額はどれくらいになりますか。

- (1) 企業年金の掛金（本人負担分のみ） -----  あり → 百 十 一 万円  
※厚生年金保険や国民年金の保険料、個人型確定拠出年金（iDeCo）の掛金は含みません。  
 ※会社や勤め先が負担している掛金は除いてください。
- (2) 固定資産税・都市計画税 -----  あり → 千 百 十 一 万円  
※事業用に納めている税額は除いてください。
- (3) 自動車税・軽自動車税・自動車重量税 -----  あり → 十 一 万円  
※事業用に納めている税額は除いてください。

### Ⅳ 貯蓄現在高について

あなたの世帯では、2024年10月末日現在で貯蓄がいくらありますか。

- 次の貯蓄の種類ごとに現在高を記入してください。
- ここでいう貯蓄には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めてください。
- 勤労者財産形成貯蓄に加入している場合は、それぞれ該当する貯蓄の種類に含めて記入してください。

- 銀行（ゆうちょ銀行を含めます）  
 (1) 信用金庫・信用組合  
 農業協同組合、労働金庫などの金融機関
- 定期預金・定期積金  
 定額・定期・積立貯金
- 普通・当座預金  
 通常貯金 その他の預貯金
- (2) 生命保険 損害保険 簡易保険(保険商品・年金商品)  
(加入してからの払込総額) ※掛け捨ての保険は含めません
- (3) 貸付信託 金銭信託（額面）
- (4) 株 式（時価）
- (5) 債 券（額面）
- (6) 投 資 信 託（時価）
- (7) その他（社内預金など）  
名称を具体的に記入してください。
- (8) 合 計
- (9) 上記(8)のうち年金制度が組みこまれている貯蓄

### Ⅴ 借入金残高について

あなたの世帯では、2024年10月末日現在で借入金あるいは月賦・年賦の未払残高がありますか。

- 借入金の種類ごとに残高を記入してください。
- ここでいう借入金には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めてください。ただし、法人事業のための分は含めないでください。

- (1) 月賦・年賦の未払残高 -----  あり →  (億) 千 百 十 一 万円  
※乗用車、電気製品などの耐久消費財や衣類などを月賦・年賦（分割払い）で購入した場合の未払残高
- (2) 住宅の購入・建築・増改築 土地の購入のための借入金残高 -----  あり →  (億) 千 百 十 一 万円  
 なし
- (3) その他の借入金残高 -----  あり →  (億) 千 百 十 一 万円  
 なし

記入が済みましたら、もう一度内容を確認して、別にお配りした封筒に入れ、密封の上ご提出ください。